

No1

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○区のイメージアップと知名度向上を図るため、区ホームページや観光パンフレット、SNSを活用した情報発信のほか、観光ボランティアガイドの育成、区内宿泊施設や飲食店における外国人受入環境の整備に対する支援、ユニバーサルデザインによる観光案内標識、フリーWi-Fiスポットの整備、観光案内所等におけるきめ細かな観光情報の提供など、受入環境の充実と区内外に向けた情報発信に努めている。 ○新型コロナウイルス感染症分類の5類移行後、観光目的の訪日外国人は増加しており、旅行計画時の外国人旅行者に向け情報発信するため、令和6年3月訪日外国人向け観光WEBサイト「ArakawAmazing!」を公開した。
課題	○今後の外国人観光客の受入拡大等を見据え、外国人観光客を含めたより一層の受入環境の整備が求められているほか、区内外に向けより効果的に広く情報を発信していくことが必要である。
今後の方向性	○SNS等を積極的に活用し、効果的な情報の発信を図る。 ○観光案内所を受入の拠点として、区内関係機関や関係団体、交通事業者等と連携し、質の高いサービスを旅行者に提供する。 ○荒川区を熟知した観光ボランティアガイドによる「まちあるきツアー」では、更に魅力的なコースを考案するなど、魅力向上を図る。 ○「多くの人が荒川区を知っている」という状態を目指し、観光PR協力所の拡大を進めるほか、外国語版観光パンフレットの作成など、外国人を含めた観光客にとって、より魅力的なサービスの提供に努める。 ○区の魅力を広く発信するため、国内外に向け、デジタル化を含めた多様な情報発信手段の検討・活用を進める。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	受入体制の充実を図るとともに、広く区の魅力を発信していくことで、区のイメージアップや来訪者の増加に繋げ、地域の活性化、区民の地域に対する誇りの高揚など様々な効果が期待できることから、当該施策を重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
観光情報提供事業	06-04-01	9,029	9,195	5,134	3,697	重点的 に推進	重点的 に推進	区のイメージアップと区外からの誘客を図るため、区内外に向け、趣向を凝らした情報発信により、重点的に推進する。
荒川区観光大使ＰＲ事業	06-04-02	694	974	77	58	継続	継続	観光大使のＰＲ力を活用し、区の魅力を発信するため、継続して実施する。
観光振興懇談会運営費	06-04-05	2,359	561	155	103	継続	継続	有識者や関係団体の意見を踏まえ、より具体的かつ効果的な施策に反映するため、継続して実施する。
受入体制整備事業	06-04-07	9,840	19,662	4,831	12,478	重点的 に推進	重点的 に推進	観光案内所におけるきめ細かな観光案内をはじめ、観光案内標識の整備、観光ボランティアガイドの養成など、来訪者の受入環境の整備を重点的に推進する。
合 計		21,922	30,392	10,197	16,336			